

生活習慣病検診を 受けていますか？

町では、年に1回「生活習慣病検診」(以前の「成人病検診」)を実施しています。

今まで受診票が送られていなかった方で、新たに町の検診を希望される方は、6月6日(月)から16日(木)までに保健福祉課(町保健福祉センター内)へお申し込みください。(昨年まで受診票が送られていた方は申し込みの必要はありません。)

なお、今年度の検診(集団・施設)予定は下表のとおりとなっておりますが、一部対象年齢が変わるものがありますので、ご注意ください。

- 結核健診は、「結核予防法」の改正により、65歳以上の方が対象となりました。
- 子宮がん検診は、20歳以上の方が対象となりました。

検診内容	対象年齢 (H18・4・1現在)	日程
結核健診 (胸部レントゲン検査)	65歳以上の方	8月25日(木)～9月21日(水) ※土・日を除く ※9月18日(日)に「日曜検診」を実施します。(受け方は後日お知らせします。)
肺がん検診 (胸部レントゲン検査)	40歳以上の方	
略痰・大腸がん検診	40歳以上の方(受診日に容器をお渡ししますので、当日お申し込みください。)	
基本健康診査 (施設検診も可)	40歳以上の方	
胃がん検診 (施設検診も可)	40歳以上の方	
子宮がん検診 (施設検診も可)	20歳以上の女性	11月1日(火)・2日(水) ・4日(金)の3日間
乳がん検診 (施設検診のみ)	40歳以上で偶数年齢の女性	7月上旬～12月中旬

- 「集団検診」の会場は、町保健福祉センター、中畑公民館、三神公民館、三城目集落センターです。
- 「施設検診」は病院で行う検診で、町が交付した受診票を持参して受けるようになります。日程や該当する医療機関については、集団検診通知表に掲載します。

※問い合わせ先
保健福祉課保健係
(町保健福祉センター内) ☎(44) 2300



矢吹が生んだ偉大な詩人



「さわやか詩集」と文芸の町

毎年、7月下旬から9月上旬まで小・中学生を中心に詩の募集をし、入賞者の表彰と詩集の発行を行っている「さわやか詩集」。その最優秀賞として「大滝清雄賞」があります。

この賞のとおり、当初、清雄さんも審査員を務められていました。現在、その志を受けて継ぐ菅野さんは・・・「矢吹の子どもたちの詩は純粋でいいですね。毎年、テーマとしてでてるのが、親や兄弟、母への感謝、友達、ペットなど・・・身近な家族を取り上げているということからすると、心優しい子たちに育っていることが読み取れて、嬉しいし、安心しますね。あとは、反戦的なものや環境問題、地球のことなどについても書かれています。ただ、中学生には年齢的に将来の夢や恋・・・なども取り上げて欲しい気がしますね。」

「詩」を書くことについて

菅野さんは「私は、詩を書くことは自分をよく見つめ、心を具象化したり、確認することだと思っんです。今、生きている確認というか・・・。これでいいのかと自問することですね。」

詩の世界は特に定義もないので、難しいと思うかもしれませんが、詩に限らず「ものを書く」習慣をつけたり、続けることはとても大切なことではないでしょうか？矢吹ベントクラブの発行する「矢吹文芸」も今回で32号となります。文芸作品だけでなく、書道や写真、陶芸作品なども掲載されます。文芸の盛んな、文化の香り高い町に住む町民のみならず、ぜひ、読んで触れていただきたいと思えます。また、「さわやか詩集」は、入賞・入選作品だけでなく、全ての応募作品が掲載されます。子どもたちが後で振り返っても、いい思い出になるはずです。大滝先生の思いを大切に、この詩集の発行も続けて欲しいですね。」

今年度の「さわやか詩集」の募集については、7月15日発行の「ミニ広報」に掲載します。対象は小・中学生となりますが、ぜひ、多数ご応募ください。また、この機会に図書館の「大滝清雄文庫」や「さわやか詩集」コーナーへもお立ち寄りいただき、清雄さんの「心」にふれてみてはいかがでしょうか？

町図書館にある「さわやか詩集コーナー」。矢吹の子どもたちの感性を感じ取ることができます。

